

各 位

会 社 名 平和紙業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 清家 義雄  
(コード 9929 東証スタンダード市場)  
問合せ先 執行役員管理統括本部副本部長 和田 学  
(Tel 03-3206-8501)

### 上場維持基準への適合に向けた計画について

当社は、2023年3月31日時点において、東証スタンダード市場における上場維持基準を満たさない状況となりました。下記のとおり、上場維持基準への適合に向けた計画を作成いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当社の上場維持基準への適合状況及び計画期間

当社の2023年3月31日時点における東証スタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、下表のとおりとなっており、流通株式比率については基準を満たしておりません。

当社は、2025年3月31日までに上場維持基準に適合するために、各種取り組みを進めてまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の状況 (2023年3月31日時点)	1,424人	24,979単位	10.7億円	24.6%
上場維持基準	400人以上	2,000単位以上	10億円以上	25%以上
計画期間	—	—	—	2025年3月31日

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

#### 2. 上場維持基準への適合に向けた取り組みの基本方針

スタンダード市場における上場を維持することは、当社が投資対象として十分な会社であることを示すために重要であると考えております。上場維持基準の適合に向け、株式流動性の改善を目指してまいります。

株主還元につきましては、安定的な配当として第2四半期末配当と期末配当の年2回を基本方針としております。原則として、連結による損益を基礎とし、特別な損益の状態である場合を除き、第2四半期末配当と期末配当の年間2回配当を確実に実施することで、安定的・継続的な利益還元を努めていくこととしております。

### 3. 課題及び取り組み内容

#### (1) 課題

スタンダード市場の上場維持基準に関して、当社は流通株式比率において基準を満たしておりません。その主な要因は、当社株式を長期継続保有いただいている国内事業法人・金融機関等の比率が高く、株式市場における流動性が低いことが課題であると認識しております。

#### (2) 取組内容

##### 株式市場における流動性向上の施策

##### ①流通株式増加について

長期継続保有いただいている国内事業法人・金融機関等の保有株式の市場売却を打診し、流通株式比率の改善を図ります。なお、当該売却につきましては、株価への影響の少ない範囲としつつ、一定の期間を要することが見込まれることから、2025年3月31日までに上場維持基準を満たすことができるよう、取り組みを進めてまいります。

##### ②株主還元について

株主還元につきましては、2023年3月期の期末配当として、2021年3月期の第2四半期末が無配であったことと2023年3月期連結業績を踏まえ、1株につき1円増額の6円にとさせていただき、年間配当金は、1株につき11円といたしました。また、2023年5月10日開示の決算短信において、2024年3月期年間配当金（予想）は、1株当たり12円（第2四半期末配当6円、期末配当6円）の増配と公表させていただきました。

今後の市場回復傾向や、それに伴う業績の見通し踏まえ、配当性向を考慮し、引き続き増配を軸とする株主還元の一層の拡充を検討してまいります。

##### ③企業価値の向上について

当社の企業価値の向上において、すべてのステークホルダーの満足度向上と事業の競争力を上げることをターゲットとした、持続的な成長と収益性の向上が不可欠であると考えております。

企業価値向上に向けたセグメント別の施策は下記のとおりです。

##### 「和洋紙卸売業」

今後、紙・板紙全体の需要が横這いで推移するものと思われる中、従来の需要分野に固執せず、伸長の見込める分野やエリアへの販売シフトを効果的に行い販売の伸長を図ります。また、当社の主力商品である高付加価値特殊紙においては、その用途の中で今後も需要拡大が見込める高級パッケージ用途、各種包材や機能紙分野の販売強化や脱炭素、SDGs等の社会課題に対応し、付加価値を向上した新商材の開発を行い、SNSや展示会開催等を活用し新たな顧客層への販売促進と情報の発信や収集、分析を推進し、取引先やお客様との連携を強化しながら事業の成長を図ってまいります。

##### 「不動産賃貸業」

当社で保有する固定資産の有効活用の検討を強化し、収益性の向上を進めてまいります。

以上